

フォーマル産業に関連するメーカーや小売り、サービス、教育機関、個人などが加盟し、時代に即した豊かで充実したフォーマルスタイルの普及・啓発を行う日本フォーマル協会。1年超続くコロナ禍で結婚式などのセレモニーが中

# 業界団体 トップに聞く

止や縮小を余儀なくされ、一般ファッションの関連企業以上に厳しい環境に置かれている。

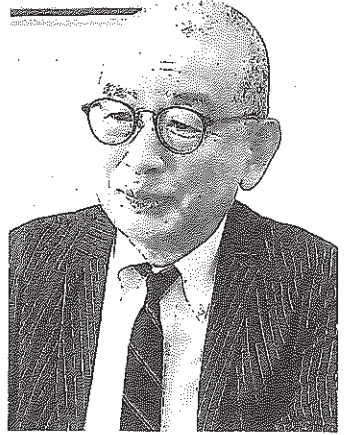
コロナ禍、打撃大きく

—フォーマル産業の現状は、

コロナ禍が大きな打撃となり、加盟各社は非常に大変な状況にあ

日本フォーマル協会 理事長

萩原富雄氏



## 集い語らう場は不可欠

ります。フォーマルは人と会うことを前提としていますから、一般のアパレルと比べても、コロナ禍の影響はより大きく受けています。

—一年以上にわたり、イベントの縮小や延期、中止が相次いで

いる。

結婚式やパーティー、セレモニーなどのフォーマルシーンやフォーマルな装いは不要不急なものと思われるかもしれませんが。ですが、人が集い、語らい合うことは、人間が生きる上で必要不可欠なものです。

もちろん、以前と全く同じような形ではないかもしれませんが、い

フォーマル知識の専門家」の育成や認定を行う「フォーマルスペシヤリスト検定」を重点事業としています。今年7月の2級（シルパライセンス）検定は、感染防止に努めながらリアルで実施し、35人が受講しました。5月には準2級（ブロンズライセンス）の講座も開催しています。

今後も感染状況に配慮しながら

この先も発行を継続し、会員同士のコミュニケーションとして活用していきたいと考えています。

昨年は発行できなかった会報誌『フォーマル通信』は今年、これまでの2倍の8頁建てにし、充実した内容にリニューアルします。8月下旬から9月上旬の発行に向けて目下、作成に取り組んでいます。

この先も発行を継続し、会員同士のコミュニケーションとして活用していきたいと考えています。

ずれにせよ、コロナが落ち着いた後は、旅行に出かけたり、人々が集い、語らい合う場所を、これまで以上に強く求める気持ちが出てくるのではないのでしょうか。

—協会の活動の状況は、これまで通り、「日本における

継続して実施していきます。また、デジタルを活用したフォーマル知識を学ぶ場の提供も目指しています。

会報誌の内容を充実  
—会員同士のコミュニケーション

■日本フォーマル協会 フォーマルスタイルの普及や関連産業の振興を目指す組織として76年に設立。マーケット調査・研究、イベント開催、フォーマルの知識を養うフォーマルスペシヤリスト養成などに取り組んでいる。7月末時点の会員数は62社。今年3月に、事務所を東京都渋谷区に移転した。

アパレルグッズ小売り